

テーマ：『ふるさとあおもりの未来を変える地域づくり』

～ ビジネス感覚に裏打ちされた持続発展可能な地域経営に学ぶ ～

〈講師〉 鹿児島県鹿屋市串良町柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎氏

一般社団法人 あおもりコミュニティビジネスサポートセンター

理事・事業マネージャー 山田 さとみ氏（ふるさと財団 地域再生マネージャー）

開催日時 2014年11月12日（水）13:30～16:30（開場13:00）

会場 アップルパレス青森 ねぶたの間 青森市本町五丁目1-5 TEL：017-723-5600

参加費 無料

【セミナー概要】

青森県では、今後更なる人口減少・高齢化の進行が見込まれており、これに伴う耕作放棄地の増加や地域コミュニティ機能の低下などが特に大きな課題となっています。これらの地域課題に対しては、行政だけでなく、住民が主体的に解決に取り組む事例も多く見られるようになってきましたが、多くの活動主体が、財源不足や後継者不在などによる活動の持続性に課題意識を持っています。このような問題によって多くの地域で芽生えた地域の元気が途絶えてしまうことなく、持続的に発展していけるような地域づくりのノウハウの共有が求められています。

そこで本セミナーではその方策の一助にさせていただくため、基調講演として、鹿屋市串良町 柳谷自治公民館 館長 豊重哲郎氏をお招きし、「やる気を起こせば必ず奇跡は起きる ～ 感動と感謝の地域再生～」をテーマにお話しいただきます。

次に事例発表として、「地域おこし」から地域がよくなるビジネス「コミュニティビジネス」の支援まで、Uターンという立場から“外の視点”を持ってわかりやすく伝えることに力を注いでこられたあおもりコミュニティビジネスサポートセンター 理事・事業マネージャー 山田さとみ氏より、「コミュニティビジネスの手法を用いた地域づくり ～ 青森県の事例～」をテーマに実践的な事例紹介をしていただきます。

【次 第】

- | | | |
|-------|----------|---|
| 13:30 | 開会挨拶 | （一財）地域総合整備財団 理事長 柚木 憲一 |
| 13:40 | 基調講演 | テーマ：『やる気を起こせば必ず奇跡は起きる
～ 感動と感謝の地域再生 ～』
鹿屋市串良町 柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎氏 |
| 14:40 | 質疑応答 | |
| 14:55 | 休憩 | ～ 15分間 ～ |
| 15:10 | 事例発表 | テーマ：『コミュニティビジネスの手法を用いた地域づくり
～ 青森県の事例 ～』
（一社）あおもりコミュニティビジネスサポートセンター
理事・事業マネージャー 山田 さとみ氏 |
| 16:10 | 質疑応答 | |
| 16:25 | 財団からのご案内 | （一財）地域総合整備財団 地域再生部長 森本 信哉 |
| 16:30 | 閉会 | |

【セミナー内容等のお問い合わせ先】

（一財）地域総合整備財団（ふるさと財団）地域再生部（担当）松山（まつやま）03-3263-5736

【参加申し込みのお問い合わせ先】

青森県 企画政策部 地域活力振興課 生業づくりグループ（担当）山内（やまうち）017-734-9174

<基調講演>

鹿児島県鹿屋市串良町 柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎氏

鹿児島県出身

1960年（昭和35年）県立串良商業高等学校を卒業し、東京都民銀行に入る。

1971年（昭和46年）Uターンして養鰻業を開始。

1979年（昭和54年）串良町上小原校区公民館長に就任（～平成9年3月）。以来行政の補助金に頼らない「全住民参加型の地域づくり」を展開する。

1985年（昭和60年）民間主導型「串良やったる会」を結成。

1996年（平成8年）柳谷自治公民館長就任（現在に至る）

行政に頼り過ぎない「むら」おこしの実践家。行政に頼らない村づくりをめざし、土着菌を使った土作りや焼酎などのオリジナル商品を開発し販売。自主財源を増やし福祉や教育、文化活動を充実し、ひとりひとりが主役となり、補欠のいない村づくりを実現させている。



<事例発表>

（一社）あおもりコミュニティビジネスサポートセンター

理事・事業マネージャー 山田 さとみ氏

青森県弘前市出身。

弘前大学卒業後、楽器販売全国チェーン店に営業職として就職。女性で初の店長・エリアマネージャーとして店舗運営管理、人材育成、イベント企画運営、海外展示会での楽器買付、商品開発などさまざまな業務をこなす。

2004年（平成16年）、母親の死去に伴い退社、実家へUターンし、しばらく充電後、再就職をしようと思うもののやりたい仕事を選べないことにショックを受ける。募集年齢オーバーをものともせず、アップルウェーブ株式会社、弘前市物産協会事務局長を経て、ビジネスで地域を元気にするためには、想いとスキルのバランスが必要と感じ、2008年（平成20年）よりNPO法人に所属し、事業マネージャーとして地域活性化活動に携わる。

2011年12月、一般社団法人あおもりコミュニティビジネスサポートセンターを設立し、理事・事業マネージャーに就任。2012年度には株式会社マネジメント・アソシエイツを立ち上げ、代表取締役に就任。「地域を元気にする」をテーマに、大学教員・税理士・社労士等とともに地域づくり活動支援やビジネス支援を始める。

ふるさと財団では地域再生マネージャーを、他では総務省 地域力創造アドバイザー（地域人材ネット登録）を、また、つながる・創る・叶える コトハジメ研究所所長、東北道の駅事務局 東北みち会議理事、青森県中山間地域対策協議会委員なども務めている。

